

みんなで考えよう

ひきこもるということ

～認めあい、支えあえる地域を目指して～

講師

特定非営利活動法人 遊悠楽舎 代表理事

明石 紀久男（あかし きくお）氏

講師紹介：

1998年から「不登校児童やひきこもり者」とその家族の居場所と相談を始め、2001年遊悠楽舎を開設。その後横浜市や神奈川県で相談員を務め、内閣府のモデル事業にも参加。（一社）インクルージョンネットワークかながわでは鎌倉市生活困窮者自立支援相談事業の主任相談員、代表理事も務めた。現在は鎌倉市でスーパーバイザーを務めており、孤立（させられている）家族全体を応援するソーシャルワーカーとして活動を続けている。2021年3月に「親をおりる」が彩流社より出版された。

「ひきこもる」には理由がある、「彼らの気持ちはどこにも届いていない、置いてきぼりにされていることに気づきました…略…社会のかかわりを断っている者たちの「気持ち・想い」を理解できないのは、話し合いが圧倒的に欠如しているからです」（明石先生のお話より）

【日時】 令和5年11月16日（木）14:00～16:00（受付 13:30 より）

【会場】 東林公民館 ホール1・2

【参加方法】 会場へ来場、またはオンラインアプリ ZOOM による参加

【申込み・問合せ】 東林第2地域包括支援センター ※詳細は裏面

ひきこもり者のいる世帯は周囲からはわかりにくく、親が高齢になってから世帯の苦しい状態が浮彫りになることも多くあります。

家族（親）が健康なうちに誰かと話しができていたら、つまり、日常的に話せる人との「かかわり」があったら、深刻で大変な事態は避けることができるかもしれません。

本音ばなしのできる地域づくり、吐き出し合える地域づくりのために、皆さんと一緒に「ひきこもるということ」について、昨年につき、さらに深めて考えたいと思います。

【主催】 東林第2地区地域づくり部会

【申込〆切】11月9日(木)までに お電話 FAX ネットからお申し込みください

【参加費】 無料 【定員】60名(要予約 ※定員を超えた場合は抽選)

下記URL又は右記QRコードからも申し込いただけます。



申込URL : <https://forms.gle/CBprSBTMhgNCNafh9>

【申込み・問合せ】東林第2地域包括支援センター

TEL 042-705-8278 FAX 042-705-8279

メール torin2korei@yamahisakai.jp

※オンラインによる参加は顔を出さずにご参加いただけます。オンライン参加をご希望の方は、申し込み時にお伝えください。後日参加のご案内を送付します。
またオンライン Zoom 参加希望の場合の定員はありません。
※新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる場合があります。

FAX 申込書

住所 _____

氏名 _____

電話番号 _____

メールアドレス _____ @ _____

生年月日 大正 昭和 平成 年 月 日

参加方法 会場 オンライン (いずれかに○印)

申し込みに関しての個人情報は、本講演会に際し必要なことのみ使用し、個人情報保護法に則り、
管理いたします。